

霧島市立 木原中学校

1 学習・体験のねらい

森林の持つ公益的機能の重要性や木材が循環する資材であること、木材を利用することの意義について、伐採現場等見学や森林学習、木工教室を通じて理解を深める。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①伐採現場及び木材市場見学 | ②木材加工施設見学 | ③森林学習, 木工教室

4 日時・場所・対象者

| | 日 | 時 | 場 所 | 学 年 | 児童生徒数 | 教職員数 | 計 |
|------------|--------------|---------------------------|------------------------|---------|-------|------|-----|
| ① | 令和5年7月6日(木) | 9:00~10:00 11:00~12:00 | 森林組合伐採現場 隼人木材流通センター | 中学1~3年生 | 24名 | 4名 | 28名 |
| ② | 令和5年7月12日(水) | 14:00~15:00 | 関南木材(株) | 中学1~3年生 | 24名 | 4名 | 28名 |
| ③ | 令和5年7月14日(金) | 10:30~12:00 | 木原小中学校 | 中学1~3年生 | 24名 | 4名 | 28名 |
| 合 計 (延べ人数) | | | | | 72名 | 12名 | 84名 |

5 学習・体験の進め方(スケジュール)

| | 学習・体験の手順・ポイント | 安全管理 | 指導者(人) |
|---|--|---------------------------|--------|
| ① | 始良東部森林組合の伐採現場において、伐倒から玉伐り、造材を見学。年輪の数え方体験を実施。 高性能林業機械(プロセッサ)の見学。 隼人木材流通センターにおいて、材の種類や選別方法などを見学。 | ヘルメットの着用 立入禁止区域の遵守 | 5人 |
| ② | 関南木材(株)霧島プレカット工場において、木材が加工され製品となる工程を見学。 関南木材(株)職員による講義が実施された。 | ヘルメットの着用 立入禁止区域の遵守 | 4人 |
| ③ | 学校体育館において、森林学習、森林に関するクイズ、木工教室(コースター作製)を実施。 森林学習においては、地元で林業に携わっている事業体代表者に地元の林業の歴史等について講話をいただいた。 | サンドペーパーでの仕上げ時に負傷しないよう注意喚起 | 3人 |

6 準備する教材・資機材

| | 県 | 学 校 |
|---|--|-------------------|
| ① | 森林学習用リーフレット(林業機械, 木材の加工流通), ヘルメット, ワイヤレスマイク | マスク, 軍手 |
| ② | 森林学習用リーフレット(木材の加工流通), ヘルメット | マスク, 軍手 |
| ③ | コースター(100枚), サンドペーパー, あて木(サンドペーパー用), ポスカ, ブルーシート, 森林学習用リーフレット, クイズ解答用紙, 木工教室用作製手順書 | マスク, 軍手, ワイヤレスマイク |

7 ふり返り(担当者の意見, 学校へのアンケート結果等から抜粋)

・学校の要望として、木の伐採から加工流通まで一連の流れを見学できるような学習をしたいとの話しがあったため、伐採現場、木材市場、木材加工施設の見学及び木工体験ができるようカリキュラムを設定した。
生徒達は興味を持って伐採現場や施設の見学、木工教室に取り組んでいた。
・生徒からは「伐採を初めて見たが、迫力があった」、「木で家を作りたくなった」、「木を植えてみたい」、「森を守るにはどうすればいいのか」等たくさんの声があった。
・先生からは「木材の一連の流れが分かり勉強になった」、「実際に見ることでより深い学びになった」、「飽きのこない内容でありがたかった」、「暑い時期の見学であったため疲れている生徒も見られた」等の意見をいただいた。

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【伐採現場見学】



【高性能林業機械見学】



【木材市場見学】



【木材加工施設見学】



【木材加工施設での講義】



【森林学習，クイズ】



【地元事業者による講話】



【木工教室(コースター作製)】